

テニスと私

山口幸久

稲城市矢野口にある尽性園での木曜会に参加させてもらっているが、社友会事務局から「テニスと私」の寄稿の依頼があった。大会での実績がある私ではないが、テニスを楽しむ者の一人として投稿させてもらうことにした。

テニスは大学の体育の授業で軟式テニスを半年やっただけで、硬式テニスは三井石油化学に入社してから始めた。岩国の総合研究所に配属されたが、当時社内や部内では野球、ソフトボール、サッカー等色んなスポーツが盛んにおこなわれており、それらのスポーツに参加させてもらった。

テニスは大竹寮社宅のコートで寮生や職場の人達と始めたが、私にとってテニスは新たなスポーツとして休日に寮で楽しむ程度であった。テニスを続けているうちに社宅の方からも教えていただき、一応テニスができる程度にはなった。何がきっかけだったかは覚えていないが、岩国市民大会のダブルス（多分初級クラス）に参加した。

3年間研究所にいたが、テニスだけでなく他のスポーツも楽しむ生活であった。

本店への転勤

本店営業部への異動となり、三鷹の寮に入ったが、毎週のように寮でテニスをした。寮生以外にも会社の方がテニスに来られており、一緒にさせてもらった。そのうちに浜田山にもテニスに行くようになった。

浜田山ではクラス別に試合をしていたと思うが、何度も参加していると上級者の方からアドバイスをいただいたりしたこともあった。テニス部の合宿にも参加したが、合宿では普段練習してもらえない上級者の方とテニスができる楽しみがあった。部内の人達と軽井沢へ1泊のテニス旅行をしたことも楽しい思い出である。

3年半程本店にいたが、本店でのスポーツはテニスが主となり、時々ゴルフやスキーを楽しむことになった。

再び岩国へ

2度目の岩国勤務となった。工場研究所は本店、支店と違い毎日テニスができる環境である。テニス部に入り昼休みも、時間があれば夕方でもテニスができる。小方山社宅に入ったが、休日は御園寮で社宅や寮の人達とテニスができる。

テニス部では夏にシングルの試合があっていたが、初めて参加した年に8ゲーム先取の

試合で7ゲーム取りリードしていながら軽い熱中症でボールコントロールができなくなり逆転負けをした。日頃から練習して体力をつけていなくてはいけないことを痛感し、熱心にテニスをするようになった

3年弱で名古屋支店へ転勤することになったが、この間にテニスは上手くなり社内ダブルスのCクラスで優勝することができた。

名古屋支店への転勤

支店では毎週テニスコートを借りてテニスをしていた。借り上げ社宅から近いこともあり多くの人が参加していた。女性も結構参加していた。テニス合宿も行うほど盛んだった。合宿の時は夕食から懇親会となり楽しく過ごすことができた。テニスが人的交流の潤滑剂的な役割もしていた。

三井物産の寮のコートで物産の方たちともテニスでの交流をさせてもらったこともあった。

四日市にあった関係会社には出向されている方々もおられ、支店から数名で何度か訪れテニスで親睦を図れた。

社内外の人達と交流を持ちテニスを楽しむことができたが、腰や脚を痛めたこともあった。

- ・合宿では基本練習の相手をしたり試合をしたり長時間運動をして脚が張ることがあったが、一度は車のクラッチペダルを踏めず車の運転を代わってもらって帰ったこともあった。
- ・ドロップショットを打たれ取りに行き立ち上がった瞬間にぎっくり腰になったこともあった。
- ・脚が張った状態で展示会など忙しい1週間でテニスをしたらふくらはぎの肉離れを起こし、テーピングと松葉杖のお世話になってしまった。

名古屋にいた7年間、仲間と環境に恵まれ、ずっとテニスを続けてきたことで少しずつではあるが上達したと思う。

再び本店へ

再び本店勤務となったが、名古屋時代に比べてテニスの回数は減ったと思う。浜田山での練習や社内大会にも参加したと思うがあまり記憶がない。ただ職場では毎年夏に部内旅行をし、八ヶ岳、御殿場、伊豆大島でテニスを楽しんだ。また名古屋の有志で平湯や乗鞍でテニスをする時に声をかけていただいて参加した。このようなイベント的なものは覚えており楽しい思い出である。4年ほどいてまた名古屋へ転勤となった。

再び名古屋へ

再びの名古屋勤務となった。相変わらずテニスは盛んでほぼ毎週参加した。

大阪支店ともテニス交歓会を行い大阪に行ったり、名古屋に来てもらったりした。四日市の関係会社との交流もした。支店の有志と商社の保養所で商社の人とテニスをしたこともあった。

テニス合宿は合併する前までほぼ毎年 5 月頃行われており 20 名程参加していた。普段の練習にはあまり参加しない女性でも合宿には参加していた。テニスを楽しみながら、親睦を深めることもできた。合併後合宿はしなかったが、毎週のテニスは続けることができた。

旧東庄の琵琶湖の保養所にはテニスコートがあり、お客様とテニスで親睦を深めたこともあった。

8 年間いて、最初の時とはメンバーは変わっても、仲間と環境に恵まれテニスを続けてこられことは感謝である。

本店、関係会社へ

2000 年に本店へ単身赴任となり、東戸塚の寮に入りテニスはほぼしなくなった。その後梶ヶ谷の社宅に入ったが、やはりテニスをした記憶があまりない。

2005 年に滋賀県にある関係会社へ出向し、社員の知り合いの地元の人達のテニスの会に時々参加させてもらった。また別の関係会社に出向している人とテニスをしたこともあった。徐々にテニスの回数は少なくなり、ほとんどしなくなってしまった。

上述のように転勤族となり勤務地は変わったが、合宿等でいろんなところに行ってテニスを楽しむことができ、また社内外の多くの人とテニスで交流ができたことは良かったと思う。

元々スポーツ大好きな私だが、本支店での運動不足解消、健康のためにテニスが続けてきた。本店支店ではスポーツといえばテニスかゴルフとなった。テニスは少人数でもできるし、コートさえあればすぐに行ってできる良さがある。

入社以来ずっとテニスが続けてこられたことで、それなりに上達したこと、多くの人と交流ができテニスを楽しむことができたことは感謝である。

木曜会へ参加

定年後もラケットを握ることは無くなっていたが、ある会で山下さんと会い尽性園で木曜会テニスをしていると教えてもらい 10 年ぶり位にラケットを握ることになった。

木曜会には6年程前に参加させてもらったが、亡くなられた塩田さんや剣持さんも80歳過ぎてもなおお元気にテニスをされていた。お世話になりました。

木曜会に参加するようになってから、高校の同窓会で健康のためテニスをしていると話したら、テニスをしている連中がいてテニスをしようということになった。都内のコートや小諸などで旧交を温めることができた。コロナ禍でその後できていないが、また再開したいと思う。

テニスは高齢になってもできるスポーツである。現在も木曜会には80歳前後の方々が大勢いらっしゃるが、先輩の方々は週に何回かテニスをされている方も多く、皆さんスタミナがありお元気である。私はコロナ以降脚が攣ったり、攣りそうになったりして早めに失礼させてもらっている。もう少し足腰を鍛えて体力をつけないといけないと思うこの頃である。皆さんのように80歳過ぎても元気にテニスを楽しみ、心身ともに健康でありたい。